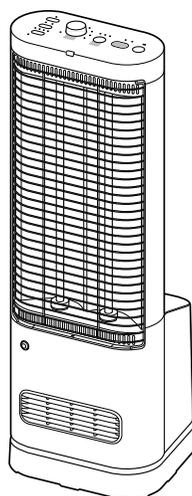


siroca

足元ファンヒーター付き 遠赤外線暖房機

SH-FC181 E2



取扱説明書 **保証書つき**

このたびはシロカ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この製品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

この製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

日本国内専用

USE ONLY IN JAPAN

もくじ

安全上のご注意	2
各部のなまえ	5
お使いになる前の準備	6
使いかた	7
お手入れ／保管のしかた	10
故障かなと思ったら	12
仕様	14
部品・消耗品	14
保証とアフターサービス	15
保証書	16

安全上のご注意

— 必ずお守りください —

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。

お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

図記号の説明



禁止(してはいけない内容)を示します。



強制(実行しなくてはならない内容)を示します。



警告

本製品の取り扱いについて



分解禁止

分解、修理や改造を絶対に行わない

発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターにご相談ください。



禁止

乳幼児やお年寄り、病気の方など自分で操作できない方だけで使わない

衣類や着衣への着火、やけどの原因になります。
次のような方がお使いのときは、特に注意してください。

- 乳幼児、皮膚感覚の弱い方、自分で操作できない方
- お年寄り、病気の方、疲労の激しい方
- 深酒をされた方
- 眠気をさそう薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、本体や操作部に水、お茶などをかけたりしない

ショート・感電の原因になります。



禁止

スプレーなどの缶や薬品、油、紙類などを本体の近くに置かない

爆発や火災の原因になります。



禁止

本体の上に乗ったり、腰をかけたり、寄りかかったりしない

転倒して、けがの原因になります。



禁止

穴、すき間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない

火災・感電・やけどの原因になります。



覆ってはならない

過熱を防ぐため衣類・タオル・ふとん・カバーなどで製品本体を覆わない

火災・故障の原因になります。製品本体のみで、乾燥などの暖房以外の用途には使用しないでください。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。

<異常・故障例>

- 電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
 - 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
 - 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
 - 本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
 - 本体が作動しない など
- 上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに点検・修理を依頼してください。



禁止

就寝中や外出中は使用しない

寝具などが触れると火災の原因になります。

 **警告**

電源コード・電源プラグについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V 以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。



定格15A以上のコンセントを単独で使う
コンセントが2口、3口であっても、他の製品と併用せず、単独で使用してください。発熱による火災の原因になります。



禁止

延長コードやテーブルタップは絶対に使わない
コンセントや電源プラグ・電源コードが異常発熱し、発火の原因になります。



使用中は、電源コードが本体に触れないようにする

熱で電源コードが傷み、ショート・感電の原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。

傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、機器に挟み込む、束ねる など

電源コードを破損したときは、お買い上げの販売店またはシロカサポートセンターに修理を依頼してください。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

感電やショートによる発火の原因になります。



プラグを抜く

お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

やけど・感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードに重いものをのせたり、機器に挟んだりしない

電源コードが傷つき、ショート・感電の原因になります。



禁止

運転中に電源プラグを抜き差ししない
火災・感電の原因になります。

設置に関する注意事項



禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わない

転倒によるけが・故障や火災の原因になります。以下のような物の上では使わないでください。

毛足の長いじゅうたん、ふとん、プラスチック樹脂 など



禁止

カーテン・ふとんなどの可燃物の近くで使わない

火災の原因になります。



水ぬれ禁止

屋外や風呂、シャワー室、および水泳プールの周辺部など、水のかかる恐れのある場所や湿気の多い場所では使わない

ショート・感電の原因になります。



ヒーターの移動は必ず本体が冷めてから行う

高温のため、やけどの原因になります。本体が冷めてから、移動してください。

安全上のご注意

警告

設置に関する注意事項



禁止

本体の上に物を載せたり、本体の下に物を置いて使わない
高温により本体や物の変形、変質し、火災の原因になります。



禁止

仰向け、横倒し、逆さまにしない
変形・故障・発火の原因になります。



禁止

鏡のような反射物を周囲に置かない
過熱による火災の原因になります。



禁止

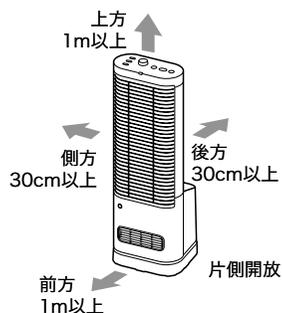
直射日光やエアコンの風が直接当たる場所で使わない
変色や変形、センサー誤検知の原因になります。



禁止

下図の距離の範囲内には家具や洗濯物、カーテンなど燃えるもの(可燃物)を置かない

過熱による変形や変色、火災の原因になります。壁や家具などから前方・上方1m以上、後方・側方30cm以上離して設置してください。また、片側は開放してください。



注意

使用上の注意事項



接触禁止

使用中や使用後しばらくはガード、本体上部、ファンヒーターの送風口など高温部に触れない

高温のため、やけどの原因になります。小さいお子様のいるご家庭では特に注意してください。



プラグを抜く

外出するときや長期間使わないときは電源プラグをコンセントから抜く

外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



禁止

乾燥など他の用途に使用しない
過熱・火災の原因になります。



禁止

特殊用途には使用しない

食品・精密機器・美術品の保存や、動植物の飼育・栽培などには使用しないでください。



使いはじめは充分換気をする

初めて使うとき、煙のにおいなどがすることがありますが、異常ではありません。においがした場合は充分換気をして使用してください。



禁止

可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない。
爆発や火災の原因になります。



犬や猫などのペットのいる部屋で使うときは、ガードなどで本体・電源コードを必ず保護し、使用中はペットから目を離さない

ペットが本体・電源コードを傷つけると、ショート・感電・火災の原因になります。ペットが本体に触れると、やけどの原因になります。



禁止

長時間皮膚の同じ箇所をあたためない
低温でも長時間皮膚の同じ箇所をあたためていると、低温やけどの原因になります。



持ち運ぶときは取っ手を持つ
落下してけがの原因になります。

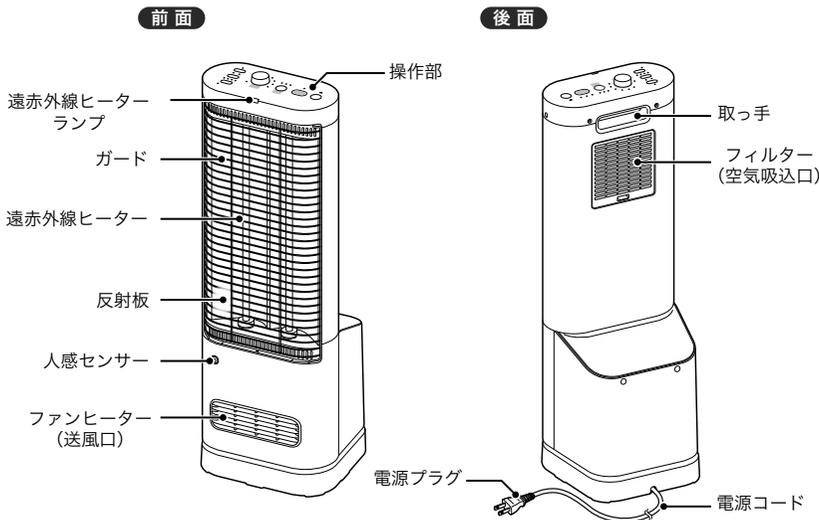


お手入れは本体が冷めてから行う

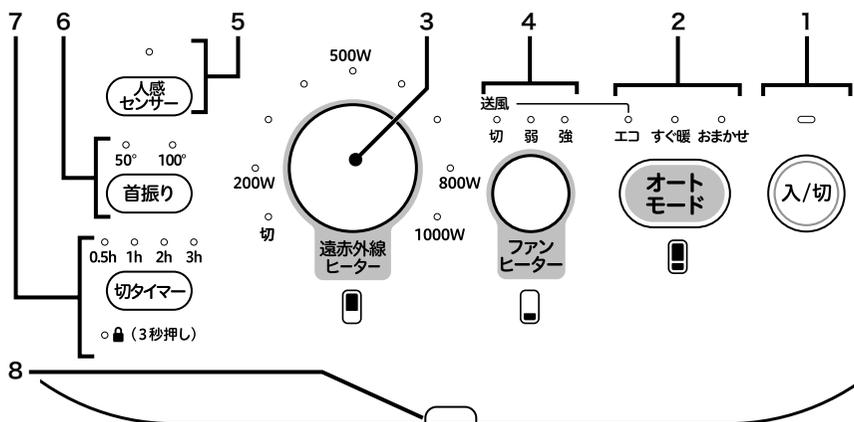
高温部に触れると、やけどの原因になります。使用後は、本体が冷めるまで約30分かかります。

各部のなまえ

本体



操作部



名称	説明
1 入/切ボタン・ランプ	運転を入/切します。運転中はランプが点灯します。
2 オートモードボタン・ランプ	オートモード 7ページ を切り替えます。
3 遠赤外線ヒーター調節ダイヤル	上部の遠赤外線ヒーターの出力設定をします。出力の表示は目安です。 8ページ
4 ファンヒーターボタン・ランプ	下部のファンヒーターの風量を切り替えます。 8ページ
5 人感センサーボタン・ランプ	人感センサーモード 8ページ の入/切を切り替えます。
6 首振りボタン・ランプ	首振りモード 9ページ を切り替えます。
7 切タイマーボタン・ランプ チャイルドロックランプ	切タイマーの設定をします。 9ページ 3秒以上押しと、各操作ボタンをロックします。(チャイルドロック)
8 遠赤外線ヒーターランプ	遠赤外線ヒーター運転中に点灯します。ファンヒーターのみ運転中は点灯しません。 周囲が明るいときや出力が低いときは、遠赤外線ヒーターが赤く見えにくい場合があります。 遠赤外線ヒーターの運転状態は遠赤外線ヒーターランプで確認してください。

| お使いになる前の準備

本機でできること

- 本製品はスポット暖房用(局部採暖用)としてお使いください。
- 上部の遠赤外線ヒーター、下部のファンヒーターは両方を組み合わせて運転したり、それぞれ単独で運転することができます。

知っておいていただきたいこと

▶ 遠赤外線ヒーターについて

- 遠赤外線ヒーター運転中は、《遠赤外線ヒーター》ランプが点灯します。ファンヒーターのみ運転中は点灯しません。
- ヒーターの特性上、ハロゲンヒーターやカーボンヒーターのように明るく光りません。
- 周囲が明るいときや出力が低いときは、遠赤外線ヒーターが赤く見えにくい場合があります。
- 遠赤外線ヒーターの両端は赤くならず、黒いままです。また左右のヒーターで赤くなる範囲が異なる場合があります。

▶ 自動電源オフ機能

運転開始後、10時間経過すると自動的に運転を停止します。自動電源オフ機能で運転を停止すると、《入/切》ランプが点滅します。《入/切》ボタンを押すとランプが消灯します。

▶ 転倒検知機能

運転中、本体が倒れたり傾いたりしたとき、《入/切》ランプが点滅してブザーが鳴り、自動的に運転が停止します。

- 《入/切》ボタンを押すと、ランプが消灯します。
- 本体の傾きを戻してから、《入/切》ボタンを押すと、再び電源が入ります。

▶ 異常過熱検知機能

異常な温度上昇を検知した場合、すべてのランプが点滅してブザーが鳴り、自動的に運転を停止します。

再度使用する際は、コンセントから電源プラグを抜き、1時間程度待ってから差し直してください。

▶ メモリー機能について

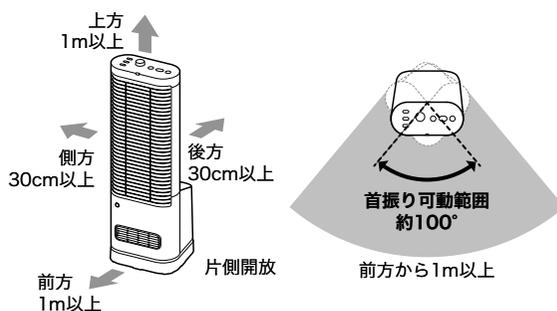
本製品は、前回ご使用時の運転モード設定が記憶されます(メモリー機能)。

電源を切って再び電源を入れた際、前回ご使用時の設定で運転を開始します。

設置のしかた

▶ 必ずお守りください

- 壁や家具、カーテンなどの周囲の可燃物から下図の距離を離して、設置してください。
- 首振り運転をする場合は、可動範囲内に可燃物がないことを確認してください。
- 次のような場所では使用しないでください。
-水平でない場所や不安定な場所
-直射日光やエアコンの風が直接当たる場所
-近くに他の暖房器具などがある場所



ご注意

- ラジオ、テレビ、補聴器、電話などを近づけて使用すると雑音が入ることがあります。このようなときは本体から2m以上離して使用してください。また、他のコンセントを使用してください。

| 使いかた

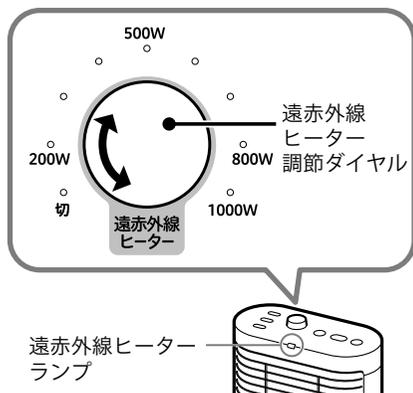
マニュアルモードで運転する

上部の遠赤外線ヒーター、下部のファンヒーターは両方を組み合わせて運転したり、それぞれ単独で運転することができます。

オートモードで運転中、《遠赤外線ヒーター調節》ダイヤルまたは《ファンヒーター》ボタンを操作すると、マニュアルモード運転に切り替わります。

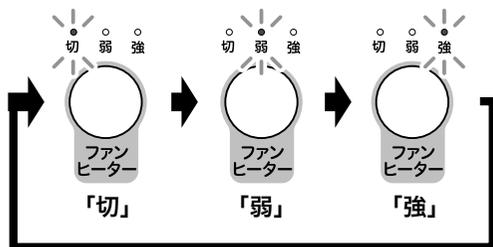
▶ 遠赤外線ヒーター

《遠赤外線ヒーター調節》ダイヤルを「切」から「1000W」の範囲で調節できます。運転中は《遠赤外線ヒーター》ランプが点灯します。



▶ ファンヒーター

《ファンヒーター》ボタンを押すごとにモードが切り替わります。



ご注意

- ファンヒーターの「送風」は、オートモード「エコ」、「すぐ暖」運転時のみ動作します。マニュアルモードでは送風運転できません。
- 消費電力を抑えるため、遠赤外線ヒーター運転中は、ファンヒーターを「強」に設定することはできません。

人感センサー運転する

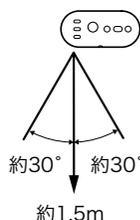
本体前面の人感センサーにより人を感じて、自動で運転・停止をします。

- 人感センサーが人を感じると、《人感センサー》ランプが点灯し、運転を開始します。人感センサーが人の動きを3分以上感知しない場合、運転を停止し待機状態となり、《人感センサー》ランプが点滅に変わります。
- 《人感センサー》ボタンを押すごとに、人感センサーの入/切が切り替わります。

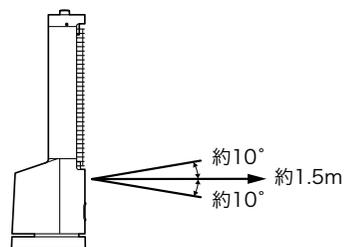
おしらせ

人感センサーの検知角度は左右各30°、上下各10°、検知距離は約1.5mです。

上から見た図



横から見た図

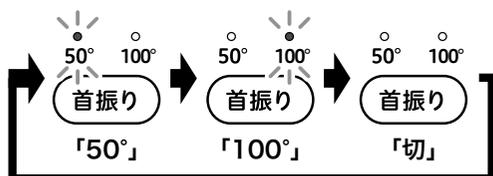


ご注意

- 人感センサー運転中は首振り運転できません。
- 人感センサーは熱に反応するため、次のような場所では正常に動作しないことがあります。
 - カーテンや植物などの風で動くものの近く
 - 人感センサーの検知範囲に直射日光が当たる場所
 - 他の暖房器具などから送風される場所
 - 室温が30°Cを超える場所
- 他の暖房器具などの熱や、ペットなど人以外の動くものにも反応して動作することがあります。
- 1.5 m以上離れたところでも人感センサーが検知することがあります。
- 検知範囲に人がいても、人の動きがない場合は運転が停止することがあります。

首振り運転する

50°、100°の角度で首振り運転します。
《首振り》ボタンを押すごとにモードが切り替わります。

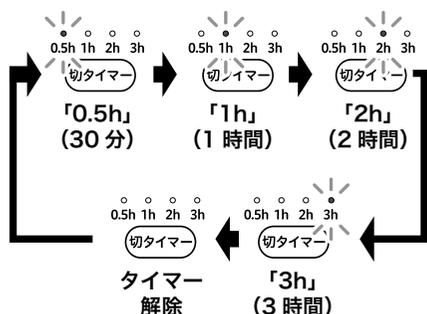


ご注意

- 首振り運転中に人感センサー運転すると、首振りが停止します。人感センサー運転を「切」にすると、首振り運転を再開します。
- 首振り運転中、本体を押さえて首振りを停止させたり、無理に首振り方向を変えたりしないでください。故障や転倒の原因になります。
- 最初に首振り運転をしたとき、選択した角度に関わらず、最大角度まで首振りし、その位置で一時的に止まる場合があります。首振り範囲を調整しているため、異常ではありません。

切タイマーを設定する

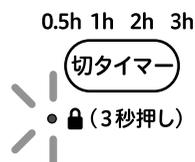
一定時間後に運転を停止するタイマーを設定できます。《切タイマー》ボタンを押すごとにモードが切り替わります。



切タイマー設定後、時間の経過に合わせて、《切タイマー》ランプの表示が切り替わります。

チャイルドロックを設定する

子どもが誤ってボタンを押してしまっても動作させないように、操作パネルのボタンをロックします。《切タイマー》ボタンを長押し(約3秒)します。解除するときは、再度《切タイマー》ボタンを長押し(約3秒)します。



おしらせ

チャイルドロックが設定されていても、《入/切》ボタンを押して運転を停止する操作は可能です。

運転を終了する

1 《入/切》ボタンを押して、運転を停止する

- すべてのランプが消灯します。

おしらせ

運転を終了した後も、冷却のためにしばらくファンヒーターの送風が続きます。

ご注意

外出するときや長期間使用しないときは電源プラグを抜いてください。

お手入れ／保管のしかた

ご注意

- お手入れや保管は、電源を切って本体が冷めた後(約30分後)に、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
高温部に触れると、感電・やけど・けがの原因になります。
- 本体を丸洗いしたり、水にひたしたりしないでください。
故障の原因になります。
- 遠赤外線ヒーターには触れないでください。
故障の原因になります。
- ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉は使わないでください。
傷・変質・変色の原因になります。
- 反射板には傷をつけないでください。
故障の原因になります。

お手入れする

本体のお手入れ

- 乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をしみこませた布を固く絞ってふいてください。

ガードのお手入れ

- 本体から取り外し、乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をしみこませた布を固く絞ってふいてください。

反射板のお手入れ

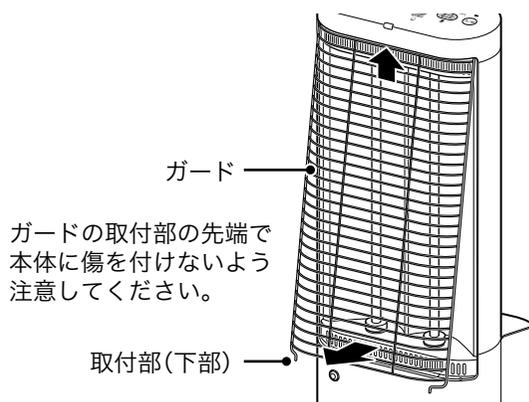
- 表面を乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をしみこませた布を固く絞ってふいてください。
- 下部などにたまったほこりは、定期的に掃除機で吸い取ります。

ファンヒーターのお手入れ

- 送風口やフィルターにたまったほこりは、定期的に掃除機で吸い取ります。

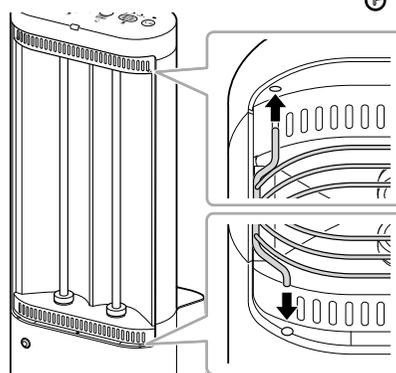
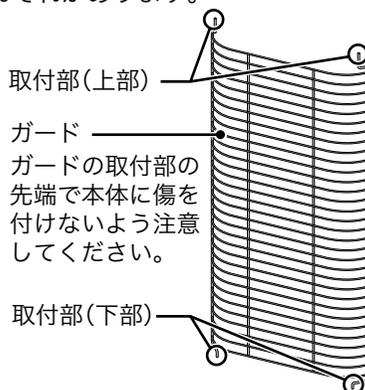
▶ ガードの取り外し

ガードを上を持ち上げ、手前に引いて取り外す



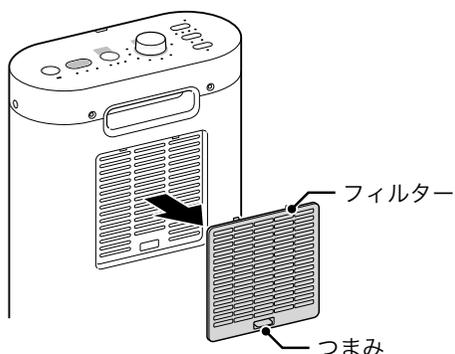
▶ ガードの取り付け

ガード上部の取付部を本体の穴に差し込んでから、下部の取付部を本体の穴に差し込む
取付部4か所がすべての穴に入っていることを確認してください。穴に入っていないと、ガードが外れるおそれがあります。



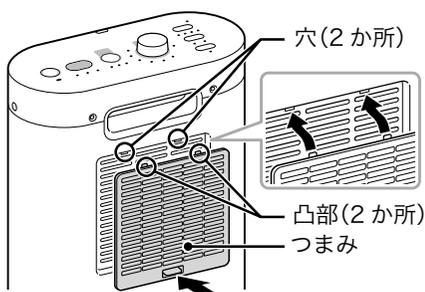
▶ フィルターの取り外し

フィルターのつまみを押し上げ、取り外す



▶ フィルターの取り付け

フィルターの凸部2か所を本体の穴に差し込んでから、つまみ側をしっかり押し込んで取り付ける



ご注意

- ガード、フィルターを外したまま使用しないでください。

保管する

- お手入れをした後、元の包装ケースに入れるか、ポリ袋に入れて、ほこりや湿気の少ないところで保管してください。

故障かなと思ったら

— 修理を依頼する前にご確認ください —

Q1 運転しない。

- 電源プラグが抜けていませんか。
電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
- 本体が傾いていたり、不安定な場所に置かれていたりしませんか。《入/切》ランプが点滅していませんか。
転倒検知機能が働き、運転が停止している場合があります。《入/切》ボタンを押し、本体を平らな場所に置いてから再度《入/切》ボタンを押してください。▶「転倒検知機能」**6ページ**
- チャイルドロックを設定していませんか。《》ランプが点灯しているときは、チャイルドロックが設定されています。《切タイマー》ボタンを長押し(約3秒)して、チャイルドロックを解除してください。

Q2 ヒーターが赤くならない、あたたまらない。

- 《遠赤外線ヒーター》ランプは点灯していますか。消灯しているときは遠赤外線ヒーターの運転が停止しています。
- 遠赤外線ヒーターの出力が低くなっていますか。周囲が明るいときや出力が低いときは、遠赤外線ヒーターが赤く見えにくい場合があります。《遠赤外線ヒーター調節》ダイヤルで出力を調節してください。

Q3 自動で運転が停止する。

- 運転開始後、10時間経過すると自動的に運転を停止し、《入/切》ランプが点滅します。《入/切》ボタンを押すとランプが消灯します。▶「自動電源オフ機能」**6ページ**
- 切タイマーを設定していませんか。切タイマーを設定すると、設定した時間経過後に運転を停止します。

Q4 運転中においがする。

- 煙やおいなどがすることがありますが、異常ではありません。においがした場合や初めて使うときは、充分換気をして使用してください。
- フィルターが汚れていませんか。
フィルターをお手入れしてください。▶「お手入れする」**10ページ**

Q5 運転中や操作中に「カチッ」と音がする。

- 本体内部でヒーターが入切するときにカチッと音がなります。異常ではありません。

Q6 運転中や運転停止後に「ピチピチ」と音がする。

- 本体が熱で膨張・収縮するために起こる音です。異常ではありません。

Q7 すべてのランプが点滅して、ブザーが鳴り続ける。

- 異常な温度上昇を検知した場合、すべてのランプが点滅してブザーが鳴り、自動的に運転を停止します。
再度使用する際は、コンセントから電源プラグを抜き、1時間程度待ってから差し直してください。1時間程度時間をおいても、ランプが点滅する場合は故障の可能性があります。サポートセンターにお問い合わせください。

Q8 首振りが一時的に止まる。

- 最初に首振り運転をしたとき、選択した角度に関わらず、最大角度まで首振りし、その位置で一時的に止まることがあります。首振り範囲を調整しているため、異常ではありません。

Q9 操作できない。

- チャイルドロックを設定していませんか。《》ランプが点灯しているときは、チャイルドロックが設定されています。《切タイマー》ボタンを長押し(約3秒)して、チャイルドロックを解除してください。

Q10 使用中、電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。

- たこ足配線を使っていませんか。
たこ足配線の使用を中止してください。たこ足配線を使って他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して、火災・感電・故障の原因になります。
- 電源プラグが抜けかけていませんか。電源プラグを根元までコンセントに確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 差し込み口が2口あるコンセントで、両方の差し込み口をお使いではありませんか。
コンセントの差し込み口が2口、3口であっても、本製品をお使いのときは単独でお使いください。
- 電源コードの上に物を載せたり、無理に曲げていませんか。
電源コードの上に物を載せたり、無理に曲げないでください。電気の流れが悪くなり、ショート・発火の原因になります。
- 電源コードをコードホルダーに巻いたり、束ねた状態で使っていませんか。
使用中は電源コードを束ねないでください。熱の逃げ場がなくなって電源コードが高温になり、発火の原因になります。
- 電源プラグやコンセントに、ごみやほこりが付着していませんか。
定期的に、付着しているごみやほこりを拭き取ってください。
- コンセントがガタついたり、差し込みがゆるくありませんか。
お近くの電気店に、コンセントの修理を依頼してください。コンセントが老朽化している場合があります。
- 電源プラグ・電源コードが傷ついたり、変形・破損していませんか。
サポートセンターに、修理・交換を依頼してください。

Q11 人感センサーが働かない。

- 人感センサーの検知範囲内に、動くものや熱源になるものはありませんか。
動くものや熱源になるものを人感センサーの検知範囲外に移動させてください。
- 室温が高くなっていませんか。
室温が30℃を超えたり、直射日光が当たったりすると、人と周囲の温度の差が小さく熱の変化を検知しにくいいため、人感センサーが働かないことがあります。

Q12 人がいないのに人感センサーが働いて運転する。

- 人感センサーは熱に反応するため、他の暖房器具などの熱や、ペットなど人以外の動くものにも反応して動作することがあります。動くものや熱源になるものを人感センサーの検知範囲外に移動させてください。

Q13 オートモード「エコ」または「すぐ暖」のとき、ファンヒーター送風口から温風が出ない。

- オートモード「エコ」運転は、ファンヒーターの代わりに、遠赤外線ヒーター運転中に本体にたまった熱をファンで送風することにより、消費電力を抑えて運転します。ファンは遠赤外線ヒーターの状態により、停止することがあります。
- オートモード「すぐ暖」運転中、しばらくするとファンが送風運転に切り替わり、遠赤外線ヒーター運転中に本体にたまった熱を送風します。ファンの送風が冷たく感じられる場合は、《ファンヒーター》ボタンを押してファンヒーターを併用してください。

Q14 ブレーカーが落ちる。

- コンセントを他の器具と併用していませんか。
遠赤外線ヒーター運転中は約10Aの電流が流れます。定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。

| 仕様

品名(型番)	足元ファンヒーター付き 遠赤外線暖房機(SH-FC181 E2)
電源	交流 100 V、50/60 Hz
消費電力	1250 W (遠赤外線ヒーター：1000 W、ファンヒーター：500W) 遠赤外線ヒーター運転中は約10Aの電流が流れます。
外形寸法(約)	幅 24.5 cm × 奥行 22 cm × 高さ 72.5 cm
質量(約)	6 kg
電源コードの長さ(約)	3 m
安全装置	転倒自動停止装置、過熱防止装置
原産国	中国

重要

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

| 部品・消耗品

劣化・消耗したり、紛失してしまったときは、お買い上げの販売店またはインターネットでご注文いただけます。詳しくは以下のホームページをご確認ください。

<https://siroca.jp/>

部品名	部品コード
フィルター	SH-FC100-FT

保証とアフターサービス

— 必ずお読みください —

▶ 保証書(裏表紙)

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。

保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

▶ 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、なお異常のあるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにお問い合わせください。

保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理

保証書の規定により、無料で修理いたします。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理

修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

▶ 保証期間

お買い上げ日から1年間です。消耗部品は保証期間内でも有料とさせていただきます。

▶ 補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した製品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

▶ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造終了後6年です。

その製品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

▶ 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。

お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

— 長年ご使用の製品の点検を! —

- 長年ご使用の製品では、電気部品の経年劣化による発煙・発火のおそれがあります。
- ご使用前に必ずご確認ください、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、またはシロカサポートセンターにご連絡ください。点検・修理費用などはシロカサポートセンターにご相談ください。
 - 電源を入れても運転しないことがある
 - 電源コードを動かすと、運転したりしなかったりする
 - 電源プラグや電源コードが手でさわれないほど熱い
- 定期的に「安全上のご注意」を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

— お客様の個人情報のお取り扱いについて —

- シロカ株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
 - (b) 法令の定める規定に基づく場合

シロカの最新情報はこちらでチェック!



シロカ公式
Facebook

www.facebook.com/siroca.jp



シロカ公式
Instagram

www.instagram.com/siroca.jp/

保証書

持込修理

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書は大切に保管してください。
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店、または
シロカサポートセンターまでお問い合わせください。

品名：足元ファンヒーター付き 遠赤外線暖房機

お買い上げ日： 年 月 日

型番：SH-FC181 E2

製造番号：

保証期間：お買い上げ日より本体1年間

販売店：店名・住所・電話

お客様：

ふりがな

お名前

ご住所

お電話

お願い：未記入の保証書の場合、お買い上げ日を証明するレシート、送り状
などを必ず添付してください。証明がない場合、保証対象にならない
場合があります。

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容
に基づき弊社が無料修理いたしますので、製品と本保証書をご用意のうえ、お買い上げいただいた販売店、またはシロカサポートセン
ターまでご依頼ください。
ご転居、ご贈答などで、お買い上げいただいた販売店に修理が依頼できない場合は、シロカサポートセンターまでご連絡ください。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
 - 車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用など）に使用された場合の故障または損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。お買い上げ日を証明する
レシート、送り状などの証明書がない場合。通信販売、インターネットでお買い上げ時、ご注文確認メールなどご購入履歴を確認
できるものの提示がない場合。
 - 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。（かすり傷、へこみなどを含みます）
 - 腐食による故障、及び損傷。
 - 消耗部品の交換。
(11) お買い上げの製品が、有償無償を問わず譲渡されたもの（中古品）であった場合。
- 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、
処分させていただきます。
- 本書に基づく無料修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のお買い上げ時の保証期間が適用されます。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限す
るものではありません。

シロカ株式会社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5F

19090023

修理・使いかた・お手入れなどに関するご相談・ご依頼は、下記までお問い合わせください。

ホームページ（お客様サポート）

電話でのお問い合わせ：シロカサポートセンター

よくあるご質問やメールでのお問い合わせは
こちらをご覧ください。



<https://siroca.co.jp/support/>



部品・消耗品のご購入については
こちらをご覧ください。

<https://siroca.jp>

ナビダイヤル  **0570-001-469**

上記番号がご利用いただけない場合 **03-3234-8800**

受付時間：平日 **10:00～17:00**

土日祝 **10:00～12:00 / 13:00～17:00**

（弊社指定休業日を除く。詳しくはホームページをご覧ください）

時間帯によっては電話が混み合い、つながりにくい場合がございます。
通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。